

2023年度 日本工学院専門学校											
機械設計科											
プレゼンテーション 1											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	野崎 甚司			実務経験	有	職種	機械設計科専任教員				
担当教員紹介											
企業にて研究員として勤務。その後、本校テクノロジーカレッジの教育に携わり、工学の基礎科目（数学・物理・化学）や品質管理科目を担当。											
授業概要											
この科目は自分が伝えるべき内容を効果的に伝えることができる学生の育成を目的とする。伝えるべき内容をまとめ、資料を作成し、発表する実習を通して、相手に自分の考えを正確かつ効率的に伝える方法を学ぶ。											
到達目標											
エクセル・パワーポイントを使って資料を作成し、「伝える」ことができるようになる。 スライド等を使ったプレゼンテーションができるようになる。											
授業方法											
この授業では、解説➡事前学習としての課題➡プレゼンテーション➡事後学習としての自己評価、というサイクルを基本に授業を構成する。課題にはその回のテーマを反映しやすいものを選らぶが、授業に先行して自主的に学ぶことを推奨する。											
成績評価方法											
試験・課題	40%	：定期試験を総合的に評価する。									
平常点	20%	：積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
その他	40%	：課題のプレゼンテーションによって評価する。									
履修上の注意											
課題のプレゼンテーションを行わないと単位取得は認められない。 反転授業形式となっているので、課題をやらずに授業を受けると能力開発の効率が下がるので、必ず課題をやってから授業に臨むようにしてください。 授業時限数の「4 分の 3 以上出席しない者」は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書 参考資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス シラバス（授業のテーマや到達目標および授業の方法）について説明する。 事後学習：授業のテーマ、到達目標を把握 事前学習：「プレゼンテーションの基本」を予習										
第2回	プレゼンテーションの基本パターンを身に付ける。										
第3回	表とグラフ（表とグラフの役割）										
第4回	表とグラフ（Exelの使い方の基本）										
第5回	課題プレゼンテーション 1										

2023年度 日本工学院専門学校	
機械設計科	
プレゼンテーション 1	
第6回	課題プレゼンテーション 2
第7回	課題プレゼンテーション 3
第8回	スライドの構成（ストーリー構成とキーワード）
第9回	スライドの構成（文字）
第10回	スライドの構成（配置）
第11回	発表時のポイント
第12回	課題プレゼンテーション 4
第13回	課題プレゼンテーション 5
第14回	課題プレゼンテーション 6
第15回	課題プレゼンテーション 7